

ハウス・オブ・ザ・イヤー・イン・エナジー2013

資料の記入方法と記入例

■申請書

(オモテ面)

「申請書」は、応募企業 1 社につき 1 部作成・提出して下さい。

下記を参考に、応募者様および応募する住宅シリーズ・地域等を記載して下さい。複数の住宅シリーズで応募する場合は、住宅シリーズごとに応募地域を○で囲み、応募件数は応募する地域数の合計として下さい。一つの住宅シリーズ(断熱性能または設備仕様が異なる)で同一地域に複数応募する場合は、それぞれ応募件数としてカウントします。

なお、応募する住宅シリーズの典型的な外観・内観デザインの物件の写真を、1 シリーズにつき A4 用紙(両面可)2 枚以内で印刷・添付して下さい。物件は可能であれば実物件、難しければモデルハウスでも差し支えありません。

ハウス・オブ・ザ・イヤー・イン・エナジー2013	
申請書(基本情報)	
□応募者	
◆貴社名	□ABC 工務店
◆ご所属	□営業部
◆ご担当者名	□住宅建郎
◆郵送物送付先	□東京都千代田区〇〇・△△ー××
◆ご担当者電話番号	□03-xxxx-1234
◆ご担当者メールアドレス	□jutaku@abc.co.jp
*ご担当者様には、審査委員および事務局から当該住宅シリーズ(設備等を含む)の販売状況・仕様等につき、質問や追加資料のお願いをすることがあります。	
*複数の住宅シリーズで応募する場合も、ご担当者様はお一人として下さい。	
□住宅シリーズ	
◆住宅シリーズ名称(1)	□エナジーハウス
◆応募地域(1)	□□□: 1・2・3・4・ 5 ・ 6 ・7・8
◆住宅シリーズ名称(2)	□コンフォートハウス
◆応募地域(2)	□□□: 1・2・3・4・5・ 6 ・ 7 ・8
◆応募件数合計	□□□4□件
応募する住宅シリーズの基本的なデザインの物件(モデルハウス等でも可)の外観・内観写真を、1 シリーズにつき A4 用紙両面 2 枚以内で添付して下さい。	

(ウラ面)

必要な資料を記入・添付したかどうかのチェックに使用して下さい。

□添付資料チェックシート(各資料の詳細は「記入方法と記入例」をご覧ください)

下記の資料は、応募企業1社につき1部ずつ必要です。

資料区分	必須/任意	チェック欄	備考
申請書(基本情報)	必須	<input checked="" type="checkbox"/>	この資料です。
外観・内観写真	必須	<input checked="" type="checkbox"/>	当該住宅シリーズの基本的なデザインの物件(モデルハウス等でも可)の外観・内観写真を、A4用紙両面2枚以内で提出して下さい(※)。複数シリーズで応募する場合はそれぞれ必要です。
応募申込書(振込み確認)	必須	<input checked="" type="checkbox"/>	金額は(¥50,000×応募件数合計)となります。

下記の資料は、応募する住宅シリーズごとにセットにして送付して下さい。

資料区分	必須/任意	チェック欄		備考
		シリーズ1	シリーズ2	
別紙1(視点1記入用)	必須	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	応募件数分(シリーズ数×仕様数×地域数)だけが必要です。地域ごとにWordファイルが分かれています。
平均U値等計算書(熱貫流率計算書)	必須	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	原則として住宅シリーズごとに1部ですが、複数の断熱仕様で応募される場合は仕様ごとに1部ずつ作成して下さい。
平均U値等計算書(面積表)	必須	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	原則として住宅シリーズごとに1部ですが、複数の地域で応募される場合は地域ごとに1部ずつ作成して下さい。地域ごとにシートが分かれています。
一次エネルギー消費量計算結果	必須	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	「住宅・住戸の省エネルギー性能の判定プログラム」の計算結果(「様式」ボタンの出力)を添付して下さい。応募件数分だけ必要です。
別紙2(視点2記入用)	必須	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	住宅シリーズごとに1部提出して下さい。
別紙2の添付資料	任意	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	必要に応じて添付して下さい。通しのページ番号(別紙2-2、別紙2-3、…)を振って下さい。
別紙3(視点3記入用)	必須	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	住宅シリーズごとに1部提出して下さい。
別紙3の添付資料	任意	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	必要に応じて添付して下さい。通しのページ番号(別紙3-3、別紙3-4、…)を振って下さい。
実物件における炬計図	任意	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	当該住宅シリーズの物件の図面で、主要な外壁、床、屋根または天井、窓等の断熱部位を含むものをA3用紙1枚またはA4用紙2枚以内で提出して下さい(※)

(※)写真・図面等で、個人情報に該当する部分は削除あるいは黒塗りして下さい

■応募申込書

「応募申込書」も、応募企業 1 社につき 1 部作成・提出して下さい。

貴社名、住宅シリーズ名称および応募件数合計を明記し、記載の振込先口座に応募費用を振り込みのうえ、振込金受領書の写しを応募申込書下部に貼付して下さい。

振込金受領証とは、金融機関発行の振込金受領書・振込受付書・ATM 利用明細、インターネットバンキングの場合は「振込日、振込人名義、振込金融機関名、金額」が分かる書類のことです。

複数の住宅シリーズ・地域で応募する場合、振り込みは一括で行って下さい。

応募件数・費用に関し不明な点は事務局にお問い合わせ下さい。

■別紙 1

これ以降の資料は住宅シリーズごとに必要です。

別紙 1 は、「1 地域用」～「8 地域用」に分かれています。応募した地域に該当するものに記入・提出して下さい。複数地域に応募する場合はそれぞれの地域について必要です。

記入内容は主に採用する設備の仕様に関するものです。記入内容は、原則として後述する「住宅・住戸の省エネルギー性能の判定プログラム」(算定プログラム。 <http://house.app.lowenergy.jp>)での入力内容と一致させて下さい。算定プログラムで評価できない省エネルギー設備・手法については、「別紙 2」に記載する形となります。

なお、算定プログラムには「単位温度差あたりの外皮熱損失量(q 値)」「単位日射強度あたりの日射熱取得量(m_C値・m_H値)を入力する必要があります。これらの値は別途計算しておく必要があります。後述する「平均 U 値等計算書」などをご利用下さい。「平均 U 値等計算書」には、評価に使用する住宅モデル(約 120m²、2 階建)が記載されています。別紙 1 に記載する設備機器等は、応募する住宅シリーズにおいて標準的な仕様のものでするとともに、この住宅において採用することを念頭に決定して下さい。

なお、算定プログラムで入力できる設備機器のうち、省エネルギー性能が低いとみられる一部の設備機器については、別紙 1 での記載を省略しています。

■平均 U 値等計算書の「熱貫流率計算書」(別紙 1 の添付書類 1)

■平均 U 値等計算書の「面積表」(別紙 1 の添付書類 2)

平均 U 値等計算書は Excel ファイルで配布します。Excel ファイル内は、熱貫流率計算書と、1～8 地域の各面積表の各シートに分かれています。原則として「熱貫流率計算書」を 1 部と、応募した地域につき 1 部ずつ「(応募した地域用の)面積表」に記入・印刷してお送り下さい。

各部位等の面積等は、面積表に記載した住宅モデルに基づいて入力されています。各住宅シリーズを平等に評価するため、同一の住宅モデルを用いることにしています。

別途ソフトウェアや Excel フォーマット等をお持ちの場合は、そちらを使用されてもかまいません。ただし、各部位(外壁、床、窓、…)の面積は「平均 U 値等計算書」に記載されている数値と同一になるように注意して下さい。

■一次エネルギー消費量計算結果(別紙 1 の添付書類 3)

「住宅・住戸の省エネルギー性能の判定プログラム」(<http://house.app.lowenergy.jp>、以下「算定プログラム」)で一次エネルギー消費量を計算し、計算結果を出力・印刷して提出して下さい。次ページに出力例を示します。

算定プログラムの入力と計算にあたっては、以下の点に注意して下さい。

- ・用語の定義等に関して、入力および別紙 1 の記入に先立ち必ず算定プログラムの解説書(<http://www.kenken.go.jp/becc/index.html#TechnicalReport> の「一次エネルギー消費量算定プログラム解説(住宅編)」)をご一読下さい。
- ・入力する q 値・ m_c 値・ m_H 値は、「平均 U 値等計算書」の結果を使用して下さい
- ・入力する設備種類および仕様は、「別紙 1」の記入内容と整合するものとして下さい。
- ・出力する様式は、「低炭素…」ではなく「省エネルギー基準(PDF)」を選択して下さい。

住宅・住戸の省エネルギー性能の判定プログラム
Version 1.9

HOME 暖冷房 換気 給湯 照明 発電

クリア 中断 再開 様式

設計値(発電等による削減量を含む)
設計値(発電等による削減量を含まない)

省エネルギー基準値
低炭素基準値

床面積計: 120.08 m² 設計値: 84.1 GJ
地域区分: 6 地域 省エネ基準値: 81.4 GJ
日射地域: 指定しない 低炭素基準値: 75.4 GJ

編集 詳細

一次エネルギー消費量 [GJ]

計算後、HOME 画面の「様式」を押す

様式出力

出力する様式を選択してください。

省エネルギー基準(PDF)を選択

- 低炭素建築物新築等計画認定制度(PDF)
- 省エネルギー基準(PDF)
- 【参考】一次エネルギー消費量の計算結果について(PDF)
- 【参考】一次エネルギー消費量の計算結果について(画像のみ)

閉じる

省エネ基準 一次エネルギー消費量計算結果(住宅)

1. 住宅/住戸(タイプ)の設計一次エネルギー消費量等

(1) 住宅/住戸(タイプ)の名称	〇〇〇〇邸			
(2) 床面積	主たる居室	その他の居室	非居室	計
	29.81㎡	51.34㎡	38.93㎡	120.08㎡
(3) 省エネ地域区分/年間日射地域区分	6地域(IVb地域) / A3区分(年間の日射量が中程度の地域)			
(4) 住宅/住戸(タイプ)の一次エネルギー消費量(1戸当り)	基準一次エネルギー消費量		設計一次エネルギー消費量	
暖房設備一次エネルギー消費量	15399		16044	
冷房設備一次エネルギー消費量	4331		4674	
換気設備一次エネルギー消費量	4542		4583	
照明設備一次エネルギー消費量	10763		10855	
給湯設備一次エネルギー消費量	25091		26687	
その他の一次エネルギー消費量	21211		21211	
太陽光発電等による発電量 評価量			13251	
(参考値) 総発電量			24145	
合計	①	81336	②	70803
(6) 判定	結果			
基準一次エネルギー消費量	③	81.4	kJ/(戸・年)	①÷1000かつ小数点第2位を切り上げ
設計一次エネルギー消費量	④	70.9	kJ/(戸・年)	②÷1000かつ小数点第2位を切り上げ
				③ ≥ ④ 達成

本計算結果は、当該住宅が建設される地域区分及び設計内容に、一定の生活スケジュールに基づく設備機器の運転条件等を想定し計算されたもので、実際の運用に伴うエネルギー消費量とは異なります。

2. 当該特定住宅(住宅タイプ)の仕様

(1) 暖冷房仕様

外皮/設備項目	外皮/設備の仕様
A. 外皮	単位温度差あたりの外皮熱損失量
	279.8 W/K
	単位日射強度あたりの日射熱取得量
	冷房期: 6.49 暖房期: 12.37
	通風の利用
	主居室: 通風を利用しない その他の居室: 通風を利用しない

■別紙 2

質問 1～6 の記載に従い、適宜添付資料を追加しながら記入して下さい。

添付資料には適宜図表・写真等を含めてかまいませんが、それぞれの質問への回答としてポイントを絞ったものとして作成して下さい。質問と関連のない内容の資料(会社案内、一般的なパンフレット等)は評価に使用しません。また、添付資料には配布する別紙 2 のページ番号(「別 2-1」)に続く通しのページ番号(「別 2-2」「別 2-3」…)を振ったうえで送付して下さい

■別紙 3

質問 1～8 の記載に従い、適宜添付資料を追加しながら記入して下さい。

添付資料には適宜図表・写真等を含めてかまいませんが、それぞれの質問への回答としてポイントを絞ったものとして作成して下さい。質問と関連のない内容の資料(会社案内、一般的なパンフレット等)は評価に使用しません。また、添付資料には配布する別紙 3 のページ番号(「別 3-2」)に続くページ番号(「別 3-3」「別 3-4」…)を振ったうえで送付して下さい

■実物件における矩計図（任意提出）

応募する住宅シリーズの典型的な断面構成の矩計図(写し)を A3 用紙 1 枚または A4 用紙 2 枚で印刷・添付して下さい。矩計図は主要な外壁・床・屋根または天井・窓等の断熱境界部位を含むものとして下さい。提出されなかった場合にも後日審査段階において提出をお願いする場合があります。

なお、写真や図面に含まれる個人情報等は削除あるいは黒塗りなどとして下さい。

■その他の資料

審査の過程で、別途追加資料の提出やヒアリングをお願いする場合がありますのでご協力下さい。

■応募期間・送付先

2013 年 10 月 1 日(火)～2013 年 10 月 31 日(木)(必着)

〒101-0025 東京都千代田区神田佐久間町 3-21-5 ヒガシカンダビル 307 号

ハウス・オブ・ザ・イヤー・イン・エナジー事務局(一般財団法人 日本地域開発センター別室)

E-mail info@house-of-the-year.com